

令和4年度 富山市指定管理者モニタリングレポート

【指定管理施設概要】

施設名称	富山市大沢野健康福祉センター	
指定管理期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日	
所在地	富山市春日96番地1	
指定管理者	名称	一般財団法人富山市大沢野健康文化推進財団
	代表者	理事長 中田 俊彦
	所在地	富山市春日96番地1

項目1 指定管理者制度の導入効果に関する項目

運営状況及び利用実績

項目	計画	実績	(対計画比)	特記事項（指定管理者記載欄）	特記事項（富山市記載欄）	評価※
				※「対計画比」で±20%以上のズレがあった場合は記載必須	※指定管理者と異なる評価とする場合は記載必須	
開館日数	339日	339日	100.0%			B
利用者数（延べ）	235,000人	243,003人	103.4%			B

事業収支

項目	計画（千円）	実績（千円）	(対計画比)	特記事項（指定管理者記載欄）	特記事項（富山市記載欄）	評価※	
使用料	0					B	
利用料金	126,496	111,784	88.4%				
指定管理委託料	80,600	80,600	100.0%				
指定管理補助金	40,327	40,327	100.0%				
その他	174	283	162.6%				
収入計（A）	247,597	232,994	94.1%			B	
人件費	80,712	76,653	95.0%	○計画	○実績		
退職給付費用	2,479	2,378	95.9%	その他 2,187千円	その他 1,928千円		
管理費	164,406	154,447	93.9%	内訳	内訳		
消耗品費	8,894	8,553	96.2%	①謝金報償金	23		26
燃料費	32,521	23,749	73.0%	②交際費	122		200
印刷製本費	209	5	2.3%	③医薬材料費	440		777
光熱水費	50,703	46,717	92.1%	④賄材料費	186		27
修繕料	7,100	11,463	161.4%	⑤食糧費	48		5
通信運搬費	1,194	869	72.8%	⑥新聞図書費	319		201
広告料	2,097	2,680	127.8%	⑦負担金	212		141
保険料	419	266	63.5%	⑧研修費	215		64
委託料	40,905	40,227	98.3%	⑨旅費	10		0
減価償却費	1,744	1,635	93.8%	⑩福利厚生費	612		485
使用料賃借料	7,267	6,578	90.5%				
手数料	2,091	2,207	105.6%				
公租公課税	5,763	5,415	94.0%				
物品仕入費	1,312	2,154	164.2%				
その他	2,187	1,928	88.1%				
事業費	0						
支出計（B）	247,597	233,478	94.3%				
うち本社経費計上分							
収支（A－B）	0	-484	#DIV/0!				

該当施設のみ

利用料金	126,496	111,784	88.4%			B
------	---------	---------	-------	--	--	---

項目2 施設運営の適正性に関する項目

No.	項目	評価の基準	特記事項（指定管理者記載欄） ※A、C、Dを記入する場合は記載必須	特記事項（富山市記載欄） ※指定管理者と異なる評価とする場合は記載必須	評価※
1	責任者の配置	責任者を定めているか			B
2	開館時間・休館日	①開館時間は管理業務仕様書に沿っているか			B
3		②休館日は管理業務仕様書に沿っているか	緊急時においても管理業務仕様書に基づき対応している。		B
4	使用承認	①使用申請書に不備はないか			B
5		②使用許可（行為許可申請を含む）は基本協定書等に沿って行われているか			B
6	使用料及び利用料	①条例に記載された使用料及び利用料は適正に徴収できているか			B
7		②徴収した金銭は金庫等で適切に保管されているか			B
8		③利用料金の承認申請及び許可について、条例に定めるとおり適正に行われているか			B
9	自主事業	①自主事業の実施に当たり、申請及び承認を行っているか			B
10		②管理業務と自主事業の決算は、可能な範囲で区分されているか			B
11		③自主事業は独立採算となっているか			B
12	職員体制	①職員配置は仕様書の水準が確保されているか			B
13		②必要以上に業務が過大化していないか。特定職員に業務が集中していないか			B
14		③（必要な資格がある場合）資格取得者は管理業務仕様書等に基づき適正に配置されているか			B
15		④経理や接遇等の研修を定期的に行っているか	11月13日 パワーリハビリテーション基礎研修会に職員2名参加の上、業務知識の向上を図った。		B
16		⑤利用者の安全確保に関する研修を定期的に行っているか	6月28日 AED研修を実施		B
17		⑥天災等の非常時の対応について職員間に周知が図られているか	6月28日及び12月13日防災訓練（火災・地震）を実施		B

18		①関係条例・施行規則について、必要な時に確認できる体制となっているか			○
19		②富山市個人情報保護条例について、必要な時に確認できる体制となっているか			○
20	法令等の遵守	③関係法令・条例・規則等が遵守されているか			B
21		④関係法令等の改正があった際、速やかに対応できる体制が整っているか			B
22		⑤遵守すべき法令等について、回覧や掲示等によって漏れなく職員に伝わる体制となっているか			B
23		①個人情報の取扱いに関する留意事項は周知されているか			B
24	個人情報の取扱い	②個人情報が記載されている書類は、第三者の目に触れないような形で適切に保管されているか			B
25		③個人情報が記載されている書類を廃棄する際は、シュレッダーの活用等の漏洩防止対策が取られているか			B
26	業務の改善	利用者からの要望や苦情に対しては迅速かつ丁寧に対応し、今後の業務改善に繋げているか			B
27		①公平公正な運営を行い、特定の者に対して有利あるいは不利な取扱いをしていないか			B
28		②施設の維持管理業務を第三者へ委託していないか	市へ再委託業務の申請を行い、清掃、警備、消防設備・電気設備・エレベーター・冷温水発生機・水質検査・施設管理等に関する業務を外部委託している。		B
29	その他	③ホームページは利用者にとってわかりやすいか、また、適正に更新されているか（特に金額表記やリンクは正しいか）	ホームページの構成変更を行い、利用者にとってわかりやすく表示した。		B
30		④施設の清掃・機器点検・利用状況等について日報に記載し、また、自己評価を行っているか			B
31		⑤利用者アンケートを定期的実施しているか	利用者からのアンケートによる要望や苦情に対して、迅速かつ適切に処理し、運営改善に努めている。		B
32		⑥バリアフリー対策等が行われ、誰でも安全に施設を利用できる体制が整っているか			B

項目3 施設管理の適正性に関する項目

No.	項目	評価の基準	特記事項（指定管理者記載欄） ※A、C、Dを記入する場合は記載必須	特記事項（富山市記載欄） ※指定管理者と異なる評価とする場合は記載必須	評価※
1	施設の維持管理	①清掃、警備等の定例的な業務（実施頻度が比較的高めのもの）は適切に実施されているか。 ※再委託業務がある場合は、その内容も記載。	再委託先(株)ホクタテより業務報告書を受けており、問題は見られない。		B
2		②保守点検業務等（実施頻度が低めのもの）は適切に実施されているか。※再委託業務がある場合は、その内容も記載。	再委託先(株)ホクタテより業務報告書を受けており、問題は見られない。		B
3		③点検によって判明した異常について、速やかに修繕・交換等の処置がとられているか	異常があった場合は、営業に支障がないように迅速に修繕している。		B
4	施設及び設備の修繕	①施設及び設備等の補修・修繕については、市に事前報告の上、迅速に対応するとともに利用者の事故防止対策が取られているか			B
5		②過去に実施した補修・修繕について、その原因を分析し、事故予防等に反映しているか			B
6		③市が想定している修繕費と実際に発生している修繕費に大幅な乖離は生じていないか	施設設備の耐用年数が著しく経過しており、修繕費が増加傾向にある。		B
7		④1件当たり50万円を超える修繕について、市と事前協議を行っているか			B
8	備品の管理	①市から貸与している備品が区別されるとともに、丁寧に扱われているか			B
9		②市から貸与している備品に異動（滅失等も含む）があった場合、市に報告がされているか			B
10		③指定管理者が購入した備品と市から貸与している備品が備品台帳上、明確に区分され、実際の数量と一致しているか	9月30日に実地調査を実施の上、備品台帳と実際の数値が一致していることを確認した。		B
11	施設の施錠	①施設の施錠は確実に行われているか			B
12		②施設の鍵の管理方法に問題はないか			B
13	目的外使用	市が許可していない設備が設置されていないか			B